

創造力・企画力向上研修

【合同研修】

情報収集・アイデア発散～具体化のプロセスを体験し、企画提案につなげる！

目的	多様な視点からアイデアを案出する技法を学ぶとともに、前例にとらわれない斬新な施策を企画・策定する能力の向上を図る。		
内容	<p>(1) 前例にとらわれず多様な視点からアイデアを生み出す創造的思考の概念を共有し、「幅広い視点」・「知識の量」・「考える力」の3つに焦点を絞り、身につけるべきことを理解する。</p> <p>(2) アイデア発想のプロセスを共有し、様々な組合せの視点を活用して創造的な発想を行うトレーニングを行う</p> <p>(3) 演習などを通じてアイデアを具現化して企画書としてまとめる方法を学ぶ。</p>		
実施年月日	第1組：令和4年 7月19日(火)～20日(水) 第2組：令和5年 1月12日(木)～13日(金)	定員	各組 36名(市町村職員10名 県職員26名)
対象者	(市町村) 採用2年目～係長等未満の職員 (県) 中堅キャリアアップ研修対象者で、受講を希望する職員		
実施場所	大分県自治人材育成センター		
推薦期限	令和4年 5月31日(火)	《第6回》	経費内訳 P138参照
指定ホテル	—	その他留意事項	—
研修講師 (プロフィール)	<p>【一般社団法人 日本経営協会 協力講師 佐々木 茂(ささき しげる) 氏】 1960年生まれ 上智大学文学部社会学科卒業 大学卒業後、福武書店(現在のベネッセコーポレーション)入社、編集長等歴任。その後、家業の経営を経て、 1998年 独立 有限会社ジャンクション設立 2013年 株式会社に改組。現在に至る。</p> <p>中小企業施策・マーケティングに関わる自治体・公的機関アドバイザー等を多数歴任 (独立行政法人 中小企業基盤整備機構 チーフアドバイザー)</p>		
受講者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・演習が多く、実際に職場で活用していくイメージがつきやすかった。 ・問題の認識方法からその問題の解決方法までの一連の流れを学ぶ事ができた。 ・具体例を用いてデータから分析・分類し問題点を顕在化する。問題点を事例を用いてわかりやすく伝える。非常に分かりやすい研修だった。 ・インプットとアウトプットをどのように行えばよいのか、またその手法を多種類知る事ができた。 ・企画力の考え方を演習を演習を通して学べた。アイデアを出すポイントや図式化方法を学ぶ事ができた。 		
備考			

時間割

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00			
1日目	50	20	30	オリエンテーション	アイスブレイク、自己紹介 1. 問題を認識する	昼食	2. 情報探索と情報収集 3. 情報の整理からコンセプトへ		30			
2日目	45	15		受付	4. アイデアを出す 5. 具体化する	昼食	6. 目標を設定する 7. 総合演習 ふりかえり	アンケート・閉講				
	15	30		9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00

※上記内容は、研修実施時に変更されることがありますので、予めご了承ください。